

【お知らせ】

2024年10月24日

アイテック阪急阪神の「i-PLAT」がアット東京の「ATBeX」と接続 ケーブルテレビ事業者さま向け顧客管理システムの閉域接続サービスを開始

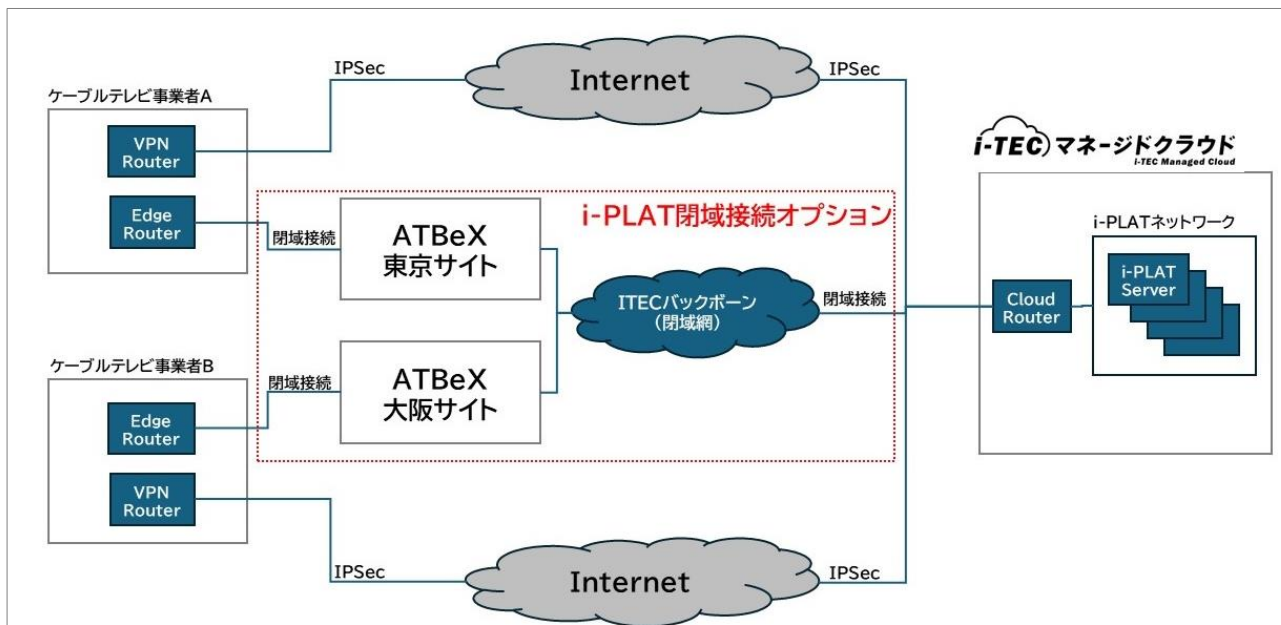
[アイテック阪急阪神株式会社](#)のケーブルテレビ事業者さま向け顧客管理システム「[i-PLAT](#)（※1）」がこのたびアット東京の「[ATBeX](#)（※2）」と接続、「i-PLAT」の新たな接続サービスとして「i-PLAT 閉域接続オプション」の提供が開始されました。

「i-PLAT」はマネージメント層、管理者層、オペレーター層、全ての方にメリットがあるケーブル事業者さま向けの次世代顧客管理システムで、全国のケーブルテレビ事業者さまに数多く導入されています。

このたびの「i-PLAT」と「ATBeX」の接続により、国内各地域のケーブルテレビ事業者さまはATBeXに接続することで、全国から「i-PLAT」を閉域での利用が可能になり、帯域確保による通信品質の向上や安全性向上が見込まれます。

さらにATBeXを介してメガクラウドやキャリア、コンテンツ事業者等とも閉域接続ができますので、ケーブルテレビ事業者さまにおいてはサービスの選択肢が増え、延いては全国のケーブルテレビ利用者・視聴者の皆さまに、より安全で利便性の高いサービスを提供できるようになります。

【「i-PLAT 閉域接続オプション」構成】





アット東京とアイテック阪急阪神は、今後もお客さまにとって、より良いサービス提供を目指してまいります。

※1: [i-PLAT](#)

アイテック阪急阪神が提供するケーブルテレビ事業者向け顧客管理システム。ケーブルテレビ事業者のマネージメント層、管理者層から個々のオペレーターまで、全ての層の業務を効率化する。

※2: [ATBeX \(アットボックス/AT TOKYO Business eXchange\)](#)

アット東京のデータセンター間および提携データセンター間で複数のお客さまネットワーク間接続を提供するネットワークサービスプラットフォーム。

以 上

※本文に記載されている会社名、製品名およびロゴは該当する各社の商号、商標または登録商標です。

※このお知らせに記載された情報は発表日現在のものです。サービス・商品の料金、サービス内容や仕様、その他の情報は予告なしに変更されることがありますことを、ご了承ください。